

2001—2006

日语能力测试系列

日语能力测试 真题解析

RIBENYU NENGLI CESHI ZHENTI JIEXI



●名师全面解析最新六年真题，考点、知识点全吃透，答题技巧全掌握！

●附录赠送历年考试语法出题倾向统计和考纲词汇，超级实用！

●网络下载mp3，赠送多套在线测试网络模拟试卷，绝对超值！

主编：崔崮 黄萍

世界图书出版公司



网络下载MP3

日语能力测试系列

日语能力测试 真题解析

RIBENYU NENGLI CESHI ZHENTI JIEXI



主编：崔崧 黄萍

世界图书出版公司

图书在版编目(CIP)数据

2001~2006 日本语能力测试 2 级真题解析 / 崔崑, 黄萍主编.

—广州: 广东世界图书出版公司, 2005. 9

ISBN 978-7-5062-7632-0

I. 2... II. ①崔... ②黄... III. 日语—水平考试—解题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2005) 第 076770 号

2001~2006 日本语能力测试 2 级真题解析

责任编辑: 梁卫 陶莎

出版发行: 广东世界图书出版公司

(广州市新港西路大江冲 25 号 邮编: 510300)

电 话: 020-84451969 84459539

http://www.gdst.com.cn E-mail: pub@gdst.com.cn

经 销: 各地新华书店

印 刷: 大连华伟印刷有限公司

版 次: 2005 年 9 月第 1 版 2007 年 7 月第 3 次印刷

开 本: 787mm×1 092mm 1/16

印 张: 19.5

字 数: 252 千

ISBN 978-7-5062-7632-0/H · 0466

定 价: 33.80 元(本公司网站免费提供 MP3 录音下载)

版权所有 侵权必究

前 言

日本語能力测试是日本国际交流中心和日本国际交流学会为全世界的日语学习者设置的一项国际性日语水平考试。自 1984 年开设以来, 每年 12 月在全世界几十个国家和地区同一时间举行。规模之大、参加人数之多, 是仅次于 GRE 的国际型考试, 俗称为 JRE。

随着我国整体实力的增强, 近年来, 我国与国际的交往日趋频繁, 日语越来越受到我国社会各届的青睐。日本語能力测试不仅能检验日语学习者的日语能力, 而且其中的高级证书—1、2 级合格证书, 还在升学、求职、留学等场合发挥重要的作用。为了满足社会各界及日语学习者的需要, 我们编写了这套《日本語能力测试 2 级真题解析》。

本书收集了 2001 年~2006 年《日本語能力测试 2 级》的全部考题, 按年份顺序分为五个部分。每部分由真题、试题解答解说、参考答案三部分组成。为方便读者使用, 作者将编写的“参考文献”统一附在书后。与同类书相比, 本书有以下几个特点:

1. 选材新颖。本书所用资料均选自于日本新近出版的 2001~2006 年日语能力测试的考题内容。

2. 深入浅出。“试题解答解说”是本书的核心部分。每道题除了给出正确选项外, 还对该题进行了入木三分的解读, 力图使考生和读者知道考点是什么、如何答题、怎样才能加快答题速度。通过阅读本书, 读者还可以提高自己的综合日语能力。

3. 针对性强。编撰本书的目的十分明确——通过阅读本书, 使读者顺利通过“日本語能力测试 2 级”。因此, 本书的编写完全是根据“日本語能力测试 2 级”的各项测试内容而设计的。

曾妍、沙欢参与了本书 2001 年~2005 年部分的编写工作。我们真诚希望, 通过学习使用本书, 读者能在考前做好充分准备, 并在最短的时间内切实提高自己的日语整体实力, 顺利通过日本語能力测试。

编 者
2007 年 5 月

目 录

2001 年真题试题	1
文字·语彙	1
听解	4
读解·文法	9
试题解答解说	17
文字·语彙	17
听解	22
读解·文法	34
参考答案	45
2002 年真题试题	47
文字·语彙	47
听解	50
读解·文法	53
试题解答解说	63
文字·语彙	63
听解	68
读解·文法	79
参考答案	91
2003 年真题试题	93
文字·语彙	93
听解	96
读解·文法	102
试题解答解说	110
文字·语彙	110
听解	115
读解·文法	128
参考答案	140
2004 年真题试题	142
文字·语彙	142

聽解.....	145
讀解・文法.....	148
試題解答解説.....	156
文字・語彙.....	156
聽解.....	161
讀解・文法.....	171
参考答案.....	183
 2005 年真題試題	185
文字・語彙.....	185
聽解.....	188
讀解・文法.....	192
試題解答解説.....	201
文字・語彙.....	201
聽解.....	206
讀解・文法.....	216
参考答案.....	229
 2006 年真題試題	231
文字・語彙.....	231
聽解.....	234
讀解・文法.....	237
試題解答解説.....	246
文字・語彙.....	246
聽解.....	250
讀解・文法.....	261
参考答案.....	270
 附錄.....	272
2 級文字語彙出題基準	272
曆年文法項出題統計表.....	288
2 級文法出題基準	292
 参考文献.....	304

2001 年真題試題

〈文字・語彙〉

問題Ⅰ 次の文の下線をつけて言葉は、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 どこかで客たちの笑う声₍₁₎がする。₍₂₎₍₃₎

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| (1)客 | 1 かく | 2 きやく | 3 はく | 4 ひやく |
| (2)笑う | 1 さそう | 2 ならう | 3 ねがう | 4 わらう |
| (3)声 | 1 おと | 2 おん | 3 こえ | 4 せい |

問2 島の豊かな秋₍₁₎が終わると、寒い冬₍₂₎が来る。₍₃₎

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| (1)島 | 1 しま | 2 ちょう | 3 とう | 4 とり |
| (2)豊かな | 1 しずかな | 2 たしかな | 3 にわかな | 4 ゆたかな |
| (3)寒い | 1 おもい | 2 くらい | 3 さむい | 4 ながい |

問3 この物語₍₁₎は、国境を越えて共感₍₂₎をよんでいる。₍₃₎

- | | | | | |
|--------|---------|----------|---------|---------|
| (1)物語 | 1 ものかたり | 2 ものかつたり | 3 ものがたり | 4 ものかだり |
| (2)越えて | 1 かえて | 2 こえて | 3 そなえて | 4 ふえて |
| (3)共感 | 1 きょうかん | 2 きょかん | 3 こうかん | 4 こかん |

問4 自分の考えがはっきり述べられる人₍₁₎を雇₍₂₎いたい。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| (1)述べられる | 1 くらべられる | 2 しらべられる | 3 ならべられる | 4 のべられる |
| (2)雇いたい | 1 うかがいたい | 2 うやまいたい | 3 もちいたい | 4 やといたい |

問5 星が雲₍₁₎にかくれた。₍₂₎

- | | | | | |
|------|------|-------|------|-------|
| (1)星 | 1 ふし | 2 ふうし | 3 ほし | 4 ほうし |
| (2)雲 | 1 くも | 2 しも | 3 にじ | 4 ゆき |

問6 氷₍₁₎は水に浮く。₍₂₎

- | | | | | |
|-------|-------|-------|------|------|
| (1)氷 | 1 あぶら | 2 こおり | 3 こな | 4 こめ |
| (2)浮く | 1 うく | 2 ふく | 3 まく | 4 わく |

問7 交差点₍₁₎で車の通行₍₂₎を規制₍₃₎している。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|---------|
| (1)交差点 | 1 こさてん | 2 こざてん | 3 こうさてん | 4 こうざてん |
| (2)通行 | 1 こつう | 2 こうつう | 3 つこう | 4 つうこう |
| (3)規制 | 1 きせい | 2 きそく | 3 きっせい | 4 きっそく |

問8 もっと単純な処理₍₁₎ですませよう。₍₂₎

- | | | | | |
|-------|--------|--------|---------|---------|
| (1)単純 | 1 かんたん | 2 かんだん | 3 たんじゅん | 4 だんじゅん |
| (2)処理 | 1 しょち | 2 しょり | 3 そち | 4 そり |

問題Ⅱ 次の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1 しゅうしょく₍₁₎が決まったら、かならず₍₂₎お知らせします。

- | | | | | |
|-----------|------|------|------|------|
| (1)しゅうしょく | 1 就書 | 2 就職 | 3 辞書 | 4 辞職 |
| (2)かならず | 1 心ず | 2 必ず | 3 委ず | 4 要ず |

問2 ここはパイロットのきょういくとくんれんにはさいこうのかんきょうだ。

- | | | | | |
|----------|------|---------|---------|---------|
| (1)きょういく | 1 教生 | (2)2 教行 | (3)3 教育 | (4)4 教養 |
| (2)くんれん | 1 訓練 | 2 修練 | 3 習練 | 4 順練 |
| (3)さいこう | 1 最古 | 2 最好 | 3 最後 | 4 最高 |
| (4)かんきょう | 1 環状 | 2 環況 | 3 環境 | 4 環競 |

問3 最近せなかやこしのほねが痛む。

- | | | | | |
|--------|------|------|------|------|
| (1)せなか | 1 背中 | 2 背巾 | 3 脊中 | 4 排中 |
| (2)こし | 1 腸 | 2 腹 | 3 腰 | 4 臟 |
| (3)ほね | 1 肩 | 2 胃 | 3 骨 | 4 腎 |

問4 となりのむらのまつりで金魚を3びき買った。

- | | | | | |
|--------|------|--------|--------|------|
| (1)むら | 1 屯 | (2)2 邑 | (3)3 村 | 4 郡 |
| (2)まつり | 1 祭り | 2 察り | 3 蔡り | 4 際り |
| (3)びき | 1 匹 | 2 皿 | 3 羽 | 4 尾 |

問5 この本を読んで、このじいんのこうぞうと、ほぞんの方法がよくわかった。

- | | | | | |
|---------|------|---------|---------|------|
| (1)じいん | 1 寺員 | (2)2 寺院 | (3)3 持員 | 4 持院 |
| (2)こうぞう | 1 構成 | 2 構造 | 3 講成 | 4 講造 |
| (3)ほぞん | 1 保存 | 2 保在 | 3 保左 | 4 保式 |

問6 じどうにスキーのしどうをするきょかをえた。

- | | | | | |
|--------|------|---------|---------|------|
| (1)じどう | 1 子童 | (2)2 子量 | (3)3 児童 | 4 児量 |
| (2)しどう | 1 指道 | 2 指導 | 3 師道 | 4 師導 |
| (3)きょか | 1 訂可 | 2 計可 | 3 記可 | 4 許可 |

問7 千円未満のきんがくはししゃごにゆうしてもいいですか

- | | | | | |
|------------|--------|---------|--------|--------|
| (1)きんがく | 1 金須 | (2)2 金頭 | 3 金額 | 4 金顔 |
| (2)ししゃごにゆう | 1 四者五人 | 2 四捨五人 | 3 四者五入 | 4 四捨五入 |

問題Ⅲ 次の文の_____の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)彼は目立つことが好きで、いつも_____服を着ている。

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1 じみな | 2 はでな | 3 あらたな | 4 のんきな |
|-------|-------|--------|--------|

(2)風邪がとても_____しているので、気をつけてください。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1 拡大 | 2 伝染 | 3 普及 | 4 流行 |
|------|------|------|------|

(3)この国の_____産業は農業で、とくに米作りがさかんです。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 おもな | 2 まれな | 3 むだな | 4 らくな |
|-------|-------|-------|-------|

✓ (4)_____が故障して、車が動かなくなった。

- | | | | |
|----------|--------|--------|-------|
| 1/ アクセント | 2 アンテナ | 3 エンジン | 4 オイル |
|----------|--------|--------|-------|

(5)父は亡くなってから、母は_____してほくをそだててくれた。

- | | | | |
|------|------|------|-------|
| 1 苦情 | 2 苦学 | 3 苦痛 | 4/ 苦勞 |
|------|------|------|-------|

(6)彼はこのレストランの評判を_____にして、遠くからやってきた。

- | | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 1 首 | 2 耳 | 3 口 | 4 手 |
|-----|-----|-----|-----|

(7)あの薬局は夜遅くまで_____しているので、便利だ。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1 営業 | 2 作業 | 3 授業 | 4 商業 |
|------|------|------|------|

(8)彼女のように_____人はだれからも好かれるだろう。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 でたらめな | 2 なだらかな | 3 ほがらかな | 4 わがままな |
|---------|---------|---------|---------|

(9)あの犬は彼にとって、_____子どものようなものだ

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 いずれ | 2 いわば | 3 さすが | 4 まさか |
|-------|-------|-------|-------|
- (10)薬が____、痛みが止まった。
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1 きいて | 2 きれて | 3 なおって | 4 はずれて |
|-------|-------|--------|--------|

問題Ⅳ 次の(1)から(5)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあう言葉を、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- (1)口の中で食べ物のおいしさを楽しむこと。
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1 あじわう | 2 かんじる | 3 しらべる | 4 ふれる |
|--------|--------|--------|-------|
- (2)見たり聞いたりして、思ったこと。
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1 <small>かんかく</small> 感覚 | 2 <small>かんしゃ</small> 感謝 | 3 <small>かんしん</small> 感心 | 4 <small>かんそう</small> 感想 |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
- (3)仕事などがたいへんで、苦しいようす。
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 あらい | 2 くどい | 3 つらい | 4 ふかい |
|-------|-------|-------|-------|
- (4)荷物を運ぶための自動車。
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1 オートバイ | 2 ドライブ | 3 トラック | 4 ロケット |
|---------|--------|--------|--------|
- (5)言にくいことや相手の知らない事情を説明するときに使う言葉。
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1 現に | 2 実に | 3 実は | 4 本来 |
|------|------|------|------|

問題Ⅴ 次の(1)から(5)の言葉の使い方として最も適当なものを、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

- (1)微妙 びみょう
- 微妙な品物を見つけたら、交番に届けてください。
 - きのうと比べると、今日は川の水の色が微妙に違っている。
 - 門の外に微妙な人が立っていたので、こわくなった。
 - 中山さんのほうが私より微妙に年上だ。
- (2)あかり
- それがあかりとなって犯人がつかまった。
 - ストーブのあかりでお湯をわかした。
 - 暗いからあかりをつけてください。
 - 夏の太陽のあかりはまぶしい。
- (3)むかい
- 海のむかいに船が見える。
 - この部屋は南むかいなので暖かい。
 - 国へ帰ったとき、むかいで大山さんに会った。
 - 山田さんの家はうちのむかいだ。
- (4)わずか
- 家から駅までわずか5分だ。
 - 両親が死んで、私はわずかひとりになってしまった。
 - この問題はわずかに考えればできる。
 - 先生の話はわずかにすぎて聞こえなかった。
- (5)実施 じっし
- 長い間の夢が実施した。
 - 理想と実施は違う。
 - 理論的には可能だが、実施的には難しい。
 - 新制度はいよいよ来年から実施される。

問題Ⅵ 次の(1)から(5)の下線をつけた言葉の意味に最も似ているものを、それぞれの1・2・3・4から一つ選
びなさい。

- (1)きのうはとてたいくつな一日だった。

1 かなしい

2 たのしい

3 おもしろい

4 つまらない
- (2)このレストランは年中人でいっぱいだ。

1 いつも

2 たまに

3 しばしば

4 ときどき
- (3)明日は今日よりやや涼しいでしょう。

1 もっと

2 すこし

3 たぶん

4 かえって
- (4)早く手術をしないと、命があぶない。

1 あやうい

2 けわしい

3 はげしい

4 みにくい
- (5)この曲はだれにでも歌いやすいテンポだ。

1 高さ

2 長さ

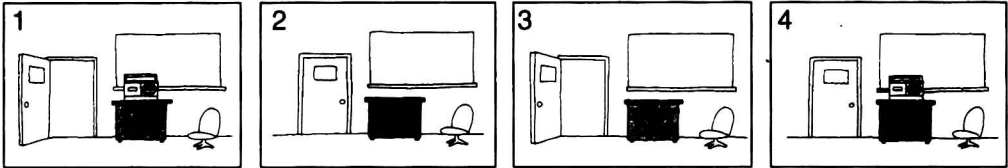
3 速さ

4 明るさ

〈聴解〉

問題Ⅰ

例1



問 題 I				
例1	☒	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

例2

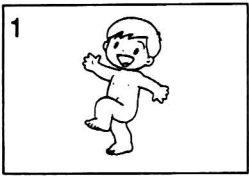
1. コーヒーカップ
2. スプーンセット
3. ベビー服
4. ワインセット

問 題 I				
例1	☒	☐	☐	☐
例1	☒	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐

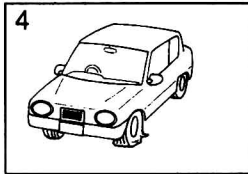
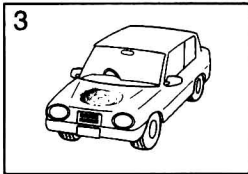
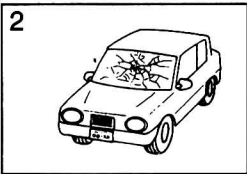
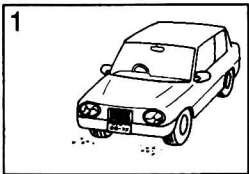
1 番

	サンドイッチ	ケーキ	ジュース
1	5	4	2
2	4	5	2
3	5	4	0
4	4	5	0

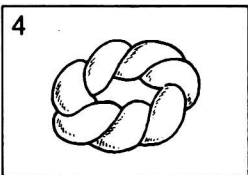
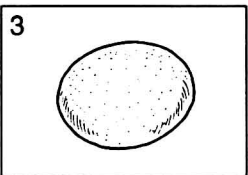
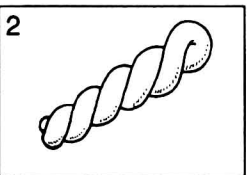
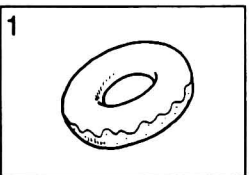
2 番



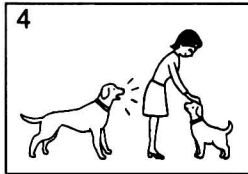
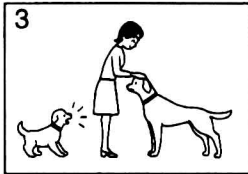
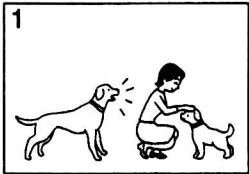
3 番



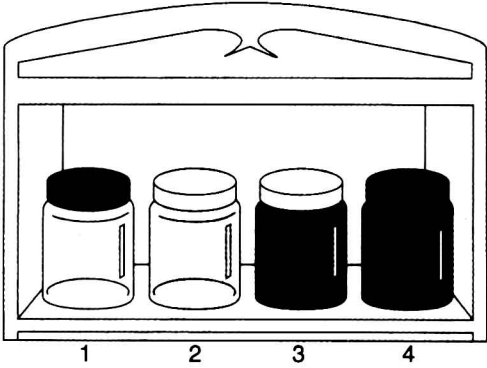
4 番



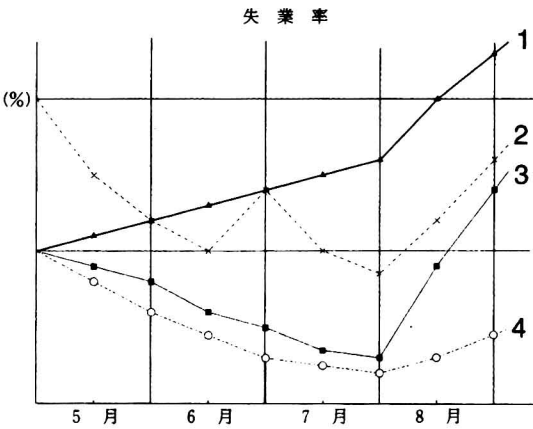
5 番



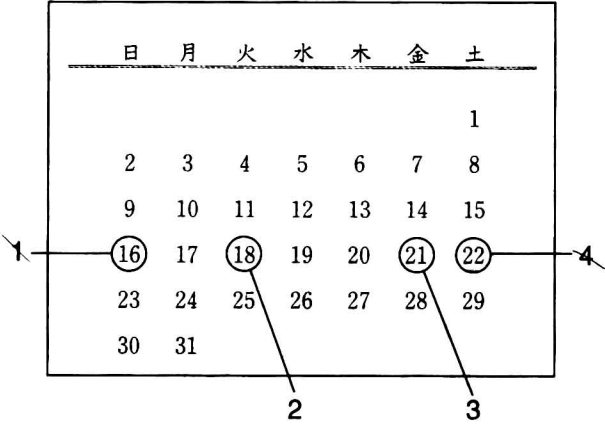
6 番



7 番



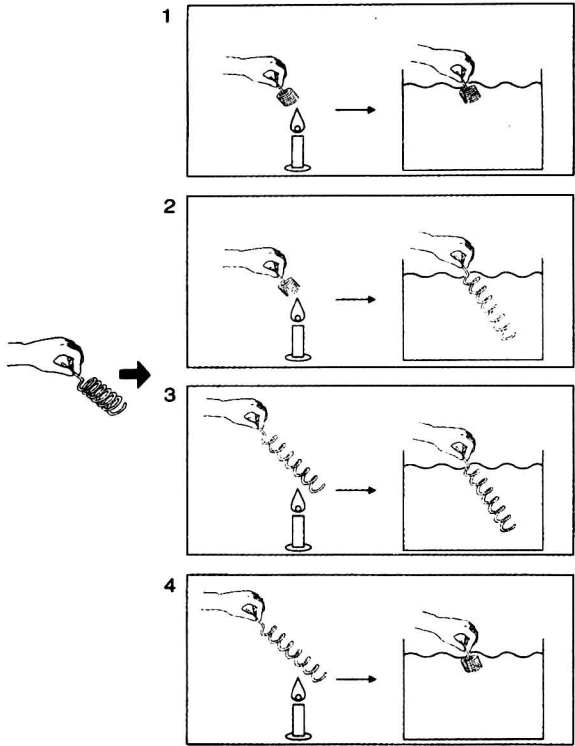
8 番



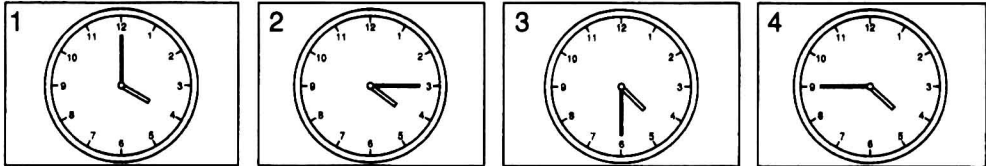
9 番

- 1. 砂糖→しょうゆ→塩
- 2. 砂糖→塩→しょうゆ
- 3. 塩→しょうゆ→砂糖
- 4. しょうゆ→塩→砂糖

10 番



11 番



12 番

1	2	3	4
田中 15-3310	田中 15-3310	田中 15-3310	田中 15-3310
木村 15- 3532	木村 15- 3532	木村 15- 3235	木村 15- 3235
3235	3235	3532	3532

13 番

1. 住所
2. 電話番号
3. ペン
4. めがね

14 番

1

7

0

1

2

0

4

2

4

0

2

1

0

7

3

7

0

1

2

4

4

4

2

1

0

7

15 番

	5 (木)	6 (金)	7 (土)	8 (日)
3 : 00			☐	☐
7 : 00	☐	☐	☐	☐
	1	2	3	4

16 番

	1	2	3	4
やまなか	10:50	11:20	11:30	11:32
〇〇	10:53	11:23	レ	11:35
× ×	11:00	11:30	11:35	11:42
△ △	11:10	11:41	レ	11:53
□ □	11:17	14:48	レ	12:00
〇 ×	11:25	11:55	レ	12:07
きたの	11:30	11:59	11:52	12:11

問題Ⅱ 絵などはありません。
例

	問	題	Ⅱ
正しい	0	0	0
正しい	0	0	0

このページはメモに使ってもいいです。

〈読解・文法〉

問題1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

私たちは欲望のかたまりです。そして、欲望は膨張をつづける宇宙のように限りがありません。

こんな話を想像してみましょう。ある中学生がお父さんやお母さんから毎月もらうお小遣いが、今までの2000円から一気に20万円になったらどうするでしょうか？彼の欲望はとどまるところを知らず、前からほしいと思っていたものを全部手に入れようと、お小遣いを持ってお店に飛んでいくに違いありません。

(中略)

しかし、地球上の子供たちが全員、20万円もお小遣いをもらって、好きなものを買おうとしましょう。そんなことは可能でしょうか。

欲望が無限にあるのは、じつは大人だって同じです。大人も買いたいものを何でも買うとしたらどうでしょうか。でも、そんなことはしようと思ってもできっこない話なのです。なぜかという、地球上に存在する全工場をフル稼働しても、無限にたくさんものをつくることはできません。人間の技術はまだそこまで進んでは

いません。

労働者の数だって限られています。機械設備も限られています。農産物をつくるにも、農地には限りがあります。みんなが大きな家に住みたくても住めないのは、土地が足りないというだけでなく、そんなことをすれば

たちまち、地球上の森林から木が切り出されて、あっという間に地球は丸裸になってしまうからです。

つまり、最も大事なことは、私たちの欲望は無限だけれど、工場や機械設備、労働力、森林、農地、住宅地、石油など、商品を生産するための経済資源は有限だということです。経済資源が有限だから、私たちの欲望のうち、つまりほしいもののうち、一部分しか手に入らないのです。別の言い方をすると、経済資源が有限なので生産されるものも有限ということになります。だから、私たちの手に入る「所得」も有限。すなわち、商品を買うための予算も有限ということになります。

このことを説明するのに、経済学では「稀少性」(Scarcity)という言葉を使います。「稀少性」とは、人間の欲望をすべて満足させるだけの経済資源は地球上には存在しないという厳しい現実を示すじつに簡潔な言葉です。

稀少な経済資源を使って、人間の生活をどうやって豊かにすることができるのか。このことこそ、経済学の最も大きな目標です。

(中谷厳『痛快! 経済学』集英社インターナショナルによる)

注1 欲望: 欲しいと思う気持ち

注2 膨張: ふくらむこと

注3 一気に: 一度に

注4 フル稼働: 性能いっぱいにしてすべてを休みなく動かすこと

注5 丸裸: ここでは、木がすべてなくなった状態

注6 所得: 収入

注7 簡潔な: 簡単でわかりやすい

問1 ①「こんな話」とは、どんな内容の話か。

1 人間の欲望は宇宙と同じだという話

2 人間は欲望のかたまりであるという話

3 小遣^{こづか}いをたくさんもらいすぎて困った話 4 中学生の1か月にもらう小遣いが増える話

問2 ②「お店に飛んでいく」とあるが、どうするつもりか。

- 1 欲しいものを全部買うつもりだ。 2 お店のものを全部買うつもりだ。
3 友だちより早く行くつもりだ。 4 大人より早く行くつもりだ。

問3 ③「そんなことはしようと思ってでもできっこない」とは、どのような意味か。

- 1 20万円で欲しいものを何でも買うことができるわけがない。
2 大人でも欲しいものが何でも買えるということはある得ない。
3 大人は欲しいものを自由に買うお金をもらうわけにはいかない。
4 子どもならできるが、大人は20万円では欲しいものが買えない。

問4 ④「人間の技術はまだそこまで進んではいません」とあるが「そこまで」とは何を指しているか。

- 1 人間の欲望をおさえること 2 ものを限りなく作り出すこと
3 ものを速く安く作り出すこと 4 世界中の工場を一齐に動かすこと

問5 ⑤「みんなが大きな家に住みたくても住めない」とあるが、それはなぜか。

- 1 土地が足りない上に、家を建てる労働者の数や機械設備も十分にはないから。
2 土地が足りないというよりむしろ、家を建てる木そのものが不足しているから。
3 土地が足りない上に、みんなが大きな家を建てたら、材料の木もなくなるから。
4 土地が足りないというよりむしろ、農産物をつくる農地をつぶすことになるから。

問6 ⑥「このこと」とは何か。

- 1 経済資源が限られているから、ものを作り出す工場や農地も不足しているということ
2 経済資源が限られているから、欲しいものをすべて手に入れることはできないということ
3 人間の欲望は限られているから、欲しいものをすべて手に入れようとは思わないということ
4 人間の欲望は限られているから、ものを作り出す工場や農地も無限に必要なではないということ

問7 筆者によると、経済学とはどのような学問か。

- 1 有限な経済資源を無限にして人間の欲望を満足させる方法を考える学問
2 人間の欲望が有限であることを「稀少^{きしょうせい}性」という見方から考える学問
3 限られた経済資源を有効に使うって生活を豊かにする方法を考える学問
4 限られた資源から何を優先させて生産したら経済的かを考える学問

4 問題Ⅱ 次の(1)と(2)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) ハトをつかって絵画を見わかる実験をおこなってみよう。実験では10枚のピカソの絵と10枚のモネの絵をつかった。ハトは訓練用の小さな実験箱に入れられる。実験箱にはスクリーンがあり、スライド・プロジェクターで絵が映しだされる。

ピカソの絵が映されたときにスクリーンをつければ餌^{えさ}があたえられ、モネの絵のときには餌がもらえない。また、別のハトは逆にモネの絵では餌をもらえ、ピカソの絵ではもらえないという訓練をうける。ハトはおよそ20日間程度の訓練でこの区別^①ができるようになる。ハトはモネの絵とピカソの絵がわかるようになったのだろうか。

これはハトがピカソとモネの区別ができるようになったからではなく、20枚の絵を丸暗記^{まるあんき}しておぼえただけのことかもしれない。実際ハトはこのくらいの数の意味のない図をまるごとおぼえる記憶力をもっている。(②)、ハトは訓練につかわなかった、はじめて見る絵を見せられた場合でも、それがモネの絵であるかピカソの絵であるかを区別したのである。ハトは訓練につかわれた特定の絵を丸暗記したのではなく、「ピカソ」の作品、「モネ」の作品という作風の区別^③をおぼえたと考えられる。

(渡辺茂『ピカソを見わかるハト』日本放送出版協会による)

注1 ピカソ、モネ：ヨーロッパの画家の名前

注2 スクリーン：スライドを大きく映す

注3 スライド・プロジェクター:スライドを映す機械

注4 丸暗記^{まるあんき}する:全部そのまま記憶^{きおく}する

注5 まるごと:そのまま全部

問1 筆者は実験の使ったハトにどのように絵を見せたのか。

- 1 ピカソの絵を見せるハトとモネの絵を見せるハトとに分けた。
- 2 全部のハトにピカソとモネの両方の絵を見せた。
- 3 全部のハトにピカソの描いた絵だけを見せた。
- 4 全部のハトにモネの描いた絵だけを見せた。

問2 ハトがどのようなことをした場合に、①「この区別^{くべつ}ができる」と筆者は判断したのか。

- 1 餌^{えさ}がもらえる絵を見たとき、スクリーンをつついた場合
- 2 餌^{えさ}がもらえない絵を見たとき、スクリーンをつついた場合
- 3 ピカソとモネの絵を見ても、スクリーンをつつかなかった場合
- 4 ピカソとモネの両方の絵を見たとき、スクリーンをつついた場合

問3 (②)に入ることは次のどれか。

- 1 それから
- 2 もちろん
- 3 しかし
- 4 一方

問4 ③「作風の区別^{くべつ}をおぼえた」とあるが、どのようなことか。

- 1 初めて見た場合でも、ピカソとハトの絵がすぐおぼえられるようになった。
- 2 ピカソとモネの絵を10枚ずつおぼえて、その区別^{くべつ}ができるようになった。
- 3 ピカソやモネの絵とほかの画家が描いた絵を区別^{くべつ}できるようになった。
- 4 ピカソの絵の特徴とモネの絵の特徴が区別^{くべつ}できるようになった。

(2) 子供に食事のマナー^{まな}を教えるときは、“〇〇すべきである”“〇〇しなくてはならない”というように、自分の考え方を押しつけるのでは子供たちは納得^{なつとく}しません。子供たちは、「美しい食べ方をしていると、人から“すてきだ”とか“かっこいい”とか思われる」という体験を通して、美しいマナーの意味を納得^{なつとく}するのです。

それには、家庭や学校などの集団の中で、子供自身に自分のありよう^{ありよう}を意識^{いし}させることです。そして、きれいで美しい食べ方ができたときには「きれいに食べられたね」「かっこよく見えるよ」とほめてあげましょう。

子供はほめられたことで「またこのようにしてみよう」と思います。こうして(中略)美しいマナーが習慣^{しゅうかん}となり、その場に应じた美しい自己^{じこ}のふるまいを身につけていくことができるのでしょ

ところで、皆さんは食事のマナーが成立するには“他者との関係^{かんけい}”が不可欠^{ふけつかく}であることに気づきでしょうか。

人は人前で食事をするとき、一人で食べるよりもそれなりに整った食べ方をしようとするものです。それは「自分をよく見せたい、人からよく見られたい」という気持ちが根底^{こんてい}にあるからです。だから食事のマナーを身につける必要性が自然に生ずるのです。

一方、1人で食事をとるときは、食事のマナーを感じる事が少ないのではないのでしょうか。近ごろの家庭に多く見られる“子供の孤食^{こしょく}”は、子供に適切なマナー観^{かん}を身につけさせるという意味においても考慮すべき問題であるといえるのです。

(女子栄養大学出版部『栄養と料理』1999年2月号による)

注1 マナー:行儀^{ぎょうぎ}・作法

注2 ありよう:ようす・姿^{すがた}

注3 自己:自分自身

注4 不可欠:なくてはならないもの、どうしても必要なもの

注5 根底:基本、もと

注6 マナー観:マナーについての考え方